

## 特殊詐欺の被害防止

### 【警察官を騙る特殊詐欺手口】

自宅の固定電話や携帯電話あてに警察官を名乗り、  
「あなたの口座が犯罪に使われている」  
「あなたの携帯電話が不正に契約された」  
などと様々な理由をつけて、

「資産を保護する」「口座を調査する」  
などと言って現金をだましとったり、振り込ませたり  
する詐欺の被害が増加しています。

警察官役の犯人は、「あなたは逮捕される」などと  
不安を煽ったり、偽の警察手帳や逮捕状を見せてくる  
ケースもあります。



### ★★★防犯ポイント★★★★★★★★★★★★★★

ホンモノの警察官は、

- 電話で捜査対象となっているなどと伝えることはありません。
- メッセージアプリで連絡をすることはありません。
- 警察手帳や逮捕状の画像を送ることはありません。
- ビデオ通話で取調べをすることはありません。

ひとつでも当てはまる場合は、「**全て詐欺**」です。

また、最近実在する警察署等の電話番号を偽装して表示させる手口が確認されています。

実在する警察署等の電話番号が使われていても、ホンモノと信じず、警察署や警察相談電話（#9110）に相談してください。

## 「ながら見守り」を始めませんか？

「ながら見守り」とは、日常生活を送る中で、  
防犯の視点を持って、子どもたちを見守る活動  
です。

いつも行っているウォーキングや買物などを  
登下校の時間帯に合わせることで、子供たちを  
見守る目が増えます。

日常生活を送りながら子供たちの見守りを  
始めませんか。



## SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止

### 【SNS型投資詐欺の具体的な手口】

- SNSやウェブサイト上の広告等をきっかけに、グループトークに招待されます。
- グループトーク内で外貨や暗号資産への投資を勧められ、投資専用のアプリ等を通じて資金を振り込むよう指示されます。
- お金を引き出そうとすると  
「出金には手数料が必要」  
「税金を支払う必要がある」  
「違約金を支払う必要がある」  
などと言って指定口座への送金を指示されます。
- その後、送金した資金も出金できなくなり、金銭等をだまし取られます。



### 【SNS型ロマンス詐欺の具体的な手口】

- SNSやマッチングアプリを通じて知り合った相手と連絡を取り合ううちに、結婚や交際を申し込まれます。
- その後、相手から、  
「結婚後の生活のために投資しないか」  
「戦場で得た金を送りたいが、関税がかかる」  
「国の治安情勢が悪くなって銀行からお金が下ろせない」  
などの理由で指定口座への送金を指示され、金銭等をだまし取られます。



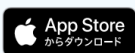
### ★★★★★★★★★★★★★★★★防犯ポイント★★★★★★★★★★★★★★★★

- 面識のない相手からグループトークに招待されても、参加しないようにしましょう。
- 知らない人からのトークやグループへの招待が届かないように設定しましょう。
- 取引業者が金融庁に登録されている業者か確認しましょう。
- 振込先の口座名義が個人名や毎回異なる場合は、詐欺の可能性があります。
- アプリやサイト上で資産価値が増えていても、詐欺の可能性があります。
- 投資を行う際は、冷静・慎重に判断しましょう。
- 送金や入金の前に、家族や友人などの周囲の人に相談しましょう。

アプリになってリニューアル！

ひょうご防犯ネット+ (プラス)

ダウンロードはこちら



防犯シグナルで警戒度がひとめでわかる



配信情報はプッシュ通知でお知らせ



配信した犯罪等の種別をアイコンで分かりやすく表示



ほかにも便利な機能がたくさん！インストールしよう！